

当院で日本紅斑熱と診断された患者さんへ
「日本紅斑熱における初診時診断困難例に関する臨床的特徴の検討」
へのご協力をお願い

1. 研究の概要

1) 研究の背景及び目的

近年、ダニ媒介感染症である日本紅斑熱の発症が増加しており、和歌山県内でも徐々に増えているのが実情です。発熱、紅斑、ダニの刺し口を認める症例では診断は容易ですが、ダニに刺されたかも不明な症例では時に診断に難渋することがあります。一方で治療の遅れは重症化に繋がる可能性もあり、早期診断が求められる疾患と言えます。そこで当院で日本紅斑熱と診断された患者さんの来院時の採血データ、バイタルサイン、初診医、紹介の有無等を検討することで、初診時の診断困難に関わる因子を検討し、今後の診断精度の向上及び早期治療開始に寄与させることを目的とします。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

日本紅斑熱の初診時の診断困難例に関する因子を検討することで今後の診断精度の向上及び早期治療開始に繋がる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2012年4月1日～2026年3月31日までの間に当院で「日本紅斑熱」と診断された患者

2) 研究期間

当院の倫理委員会承認後～2027年3月31日

3) 研究方法

上記対象者に該当する方の電子カルテデータから情報を抽出して初診時に診断困難となる因子について検討します。

4) 使用する情報

本研究に使用する情報として、下記の情報を用いますが、個人の特定が可能な情報（患者ID、氏名、住所等）は用いず、データは匿名化して扱いますので、個人を特定することはできません。

- ・年齢、性別、既往歴、病歴、診察所見、採血データ
- ・受診の経緯、初診医、紹介の有無、適切に診断出来ているか、予後など

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表することがあります。

5) 同意の撤回

もし上記期間中に当院で診断された心当たりがある方で本研究に上記情報を使用されることにご了承いただけない場合には不参加とさせていただきますので、お手数ですが下記までお問い合わせください。また研究の詳細に関して知りたい方もお問い合わせください。

研究責任者：日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 福島雅郁

問い合わせ先：日本赤十字社和歌山医療センター 総務課

電話番号：073-422-4171（代表電話） 所在地：〒640-8558 和歌山市小松原通四丁目20番地